



令和2年度 下田市立稲梓小学校 グランドデザイン

【国の方針】生きる力

- ・知識及び技能の習得
- ・思考力、判断力、表現力等の育成
- ・学びに向かう力、人間性等の涵養

【県の方針】有徳の人づくり

- ・「文・武・芸」三道の鼎立

《学校教育目標》

**自ら学び
共に輝く梓っ子**

【下田市の方針】

未来の人づくり、自ら学ぶ人づくり

- ・「学びの実感」を積み重ねる授業づくり
- ・「豊かな感性」をはぐくむ教育活動の推進
- ・「開かれた学校づくり」の推進
- ・「安心・安全な環境づくり」の推進

PLAN

学校経営目標 ～みんなでのびる楽しい学校～

- ・「高め合う授業づくり」 主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善 教師もかかわり合う授業づくり
- ・「信頼される教職員集団づくり」 報告・連絡・相談・報告、児童の小さな変化を見逃さない生徒指導 子供と向き合う時間の確保に向けた業務改善、安心安全な学校づくりの推進
- ・「地域と共にある学校づくり」 保護者・地域との連携、学校の取組を地域と共有

重点目標《目指す子ども像》「自ら考え、自信をもって行動する子」
研修テーマ「自ら考え、進んで表現する子」～対話で深まる授業を目指して～

DO

【学力向上に向けた取組】

- 1 学びに自信をもたせる**
 - ・基礎学力の向上(チャレンジタイムの活用)
 - ・学年に応じた「あずさっ子ステップ」の定着
 - ・授業の中における音読の場の設定
 - ・伝え合う場の設定(音読発表会・学年間交流等)
 - ・稲梓小中共通「学習の約束」の定着
- 2 高め合う授業を推進する**
 - ・生徒指導が機能した授業の推進
 - ・関わり合い考えを比べる授業の推進
 - ・ICTを活用した授業の推進
- 3 読書を楽しむ児童を増やす**
 - ・読書を通して読みの力を高める(選書指導、並行読書)
 - ・読書への関心を高める(読み聞かせ、週末読書等)
 - ・魅力ある読書環境づくりのための司書との連携



【指標】

- ・授業が分かる子 90%
- ・自信をもって関わり、考えを伝える子 90%
- ・読書を楽しむ子 90%

ACTION

【健全な心身の育成に向けた取組】

- 1 全教職員による児童理解、積極的な生徒指導を推進する**
 - ・子供を語る会の設定(毎月の職員会議)
 - ・温かい学級づくり～実態把握を元に授業に生かす～
 - ・ていねいな言葉づかい(さん付け)
 - ・稲梓小中共通「生活の約束」の定着
- 2 互いのよいところを認め合い自信につなげる**
 - ・考える道徳の実践
 - ・相手を意識した挨拶の推進
 - ・リーダーを育て、仲間意識を育てる縦割り活動の推進
 - ・心を磨く活動(無言清掃、ボランティア活動)
- 3 進んで体力づくりや健康管理ができる児童を育てる**
 - ・体力アップコンテスト、各種カード、掲示等の活用
 - ・ノーメディアデーの取組、健康教育の推進
 - ・外遊びをしやすい環境づくり



【指標】

- ・学校が楽しいと思える子 90%
- ・自分から挨拶ができる子 90%
- ・進んで運動や外遊びをする子 90%

CHECK

子供の姿
 学校評価アンケート
 (児童・保護者・教職員)
 学校評議員会
 行事反省

中学校統合に向けて
 小小交流・小中交流

児童理解
 SC・SSWとの連携
 学級懇談会・個人面談

家庭との協力
 宿題の見取り
 働き方改革への理解
 PTA活動

子供の姿を伝える
 歌のプレゼント
 各種便りの発行

安心・安全な学校
 (防災・防犯・交通安全)
 交通指導員・地域安全推進委員・駐在さん・地域住民による児童の見守り

地域人材の活用
 ゲストティーチャー
 稲梓の教育と文化を進める会
 区長会・里山倶楽部との連携

保護者・地域との連携